

記載例

様式第三号（第八条の二十七関係）

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（平成〇〇年度）

設置が短期（おおむね一箇月以下）であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合は、（ ）で記載してください。

産業廃棄物の種類は次から選択下さい。

普通の産業廃棄物

- ・燃え殻
- ・汚泥
- ・廃油
- ・廃酸
- ・廃アルカリ
- ・廃プラスチック類
- ・紙くず
- ・木くず
- ・繊維くず
- ・動植物性残さ
- ・ゴムくず
- ・金属くず
- ・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- ・銻さい
- ・がれき類（コンクリート破片、アスファルト破片、その他）
- ・ばいじん
- ・動物系固形不要物
- ・動物のふん尿
- ・動物の死体
- ・13号廃棄物

- 発生段階から複数の種類の一体不可分の状態で混合したもの
- ・建設混合廃棄物
- ・安定型混合廃棄物
- ・管理型混合廃棄物
- ・シュレッダーダスト
- ・廃自動車
- ・廃電気機械器具
- ・廃電池類
- ・複合材

特別管理産業廃棄物

- ・引火性廃油
- ・引火性廃油（有害）
- ・強酸
- ・強酸（有害）
- ・強アルカリ
- ・強アルカリ（有害）
- ・感染性産業廃棄物
- ・廃PCB等
- ・PCB汚染物
- ・PCB処理物
- ・廃石綿等
- ・指定下水汚泥
- ・銻さい（有害）
- ・燃え殻（有害）
- ・廃油（有害）
- ・汚泥（有害）
- ・廃酸（有害）
- ・廃アルカリ（有害）
- ・ばいじん（有害）
- ・13号廃棄物（有害）

平成〇〇年 〇月〇〇日

〒〇〇〇〇〇〇 〇市〇〇〇〇丁目〇番〇号
 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
 （代表者の氏名）
 〇〇-〇〇〇〇

業種は、日本標準産業分類の中分類で記入してください。

〇〇産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		〇〇病院 建設工事現場（又は 凹凸建設株式会社）				業種	06 総合工事業		
事業場の所在地		金沢市〇〇町〇〇番地（又は金沢市〇〇町〇丁目〇〇番地）				電話番号	076-〇〇〇-〇〇〇〇		
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	廃プラスチック	0.125	1	034567	〇〇運輸(株)	富山県〇〇市〇〇	011111	(株)〇〇環境管理	富山市〇〇町〇〇
2	廃油	排出量の単位は「トン」を用いてください。重量が不明な場合は、環境省通知に基づく換算例(参考値)によって換算して記載してください。		許可番号は許可証、契約書等で確認し、下6桁を記載してください。			123456	〇〇環境資源(株)	金沢市〇〇町〇〇
3	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)				〇〇運送(株)	金沢市△-〇	011123	〇〇クリーン(株)	七尾市△-〇
					〇〇クリーン(株)	七尾市△-〇			
4	廃石綿等	4.5	1	123456	(株)△△運輸	三重県〇〇市〇-〇	012345	(株)〇〇センター	三重県〇〇市〇-〇

運搬を区間委託した場合は、2段書きにしてください。

石綿含有産業廃棄物等が含まれる場合は、産業廃棄物の種類に加え、その旨を記載してください。

備考
 1 この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
 2 同一の都道府県（政令市）の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合は、（ ）で記載すること。
 3 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
 4 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
 5 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
 6 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
 7 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

（注）・産業廃棄物の種類及び委託先ごとに、行を改めて記載してください。
 ・電子マニフェストを利用した分については、記載する必要はありません。